

## 青笹町地域づくり推進大会・6団体合同総会 ～内容についてのお知らせ～

2月21日(日)行われた「令和2年度地域づくり推進大会・6団体合同総会」について、前号の推進大会表彰に続き、今号では6団体総会で議決された主な内容についてお知らせします。

### ◆地連協会費納入時期について

地連協会費(3,300円)について、目安として納入期限を設ける事としました。

全納の場合…6月30日(3,300円)

分納の場合…上期:6月30日(2,000円)

下期:10月31日(1,300円)



### ◆6団体規約の一部変更について

各団体規約の役員の中に「事務局」を明記しました。

### ◆「旧青笹村役場庁舎」の取扱いについて

昨年度総会において、旧青笹村役場庁舎の未来を考える会の報告で、専門部会の意見として建物に関して「解体しその後の活用については総合的に検討」との意見が出され、市文化課による調査結果が出るまで専門部会の意見は保留としていました。

調査については一定の目途が付いたことから、本年度総会において市文化課担当者より調査結果についての報告を受け、地連協としての考えも示すこととしました。

### <基調報告(文化課 主任学芸員 黒田氏)>

- ・東北学院大学工学部篠山准教授により7/8～12/7までの間の4日間で実測調査。
- ・旧青笹村役場は昭和の大合併以前の市内唯一残る庁舎建築。
- ・我が国が戦後復興期から成長期へと転換してく時代の地方の雰囲気を表す典型的な事例。
- ・全国に国登録有形文化財として登録されている町村役場庁舎は25件。北海道・東北地方のものは無く、昭和20年代の建築は1例も無い。(昭和20年代の役場庁舎遺構として極めて重要)
- ・申出すれば『国登録有形文化財』として登録されることは確実である。ただし、国指定文化財の予備的な位置付けのため、国からの補助は手厚くない。

### <青笹町地連協としての意見>

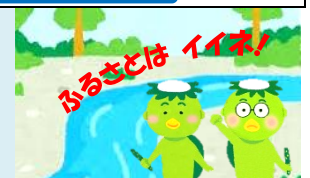
『基調報告を受け、旧青笹村役場庁舎の歴史的・文化的・景観的価値を尊重し文化財の希少性も理解する。しかしながら青笹町としては、今後将来にわたり管理・維持を保つことへの責務は果たせないものと考え建物の保存及び活用等についての決定は市当局に委ねることとする』

※「上記を青笹町地連協の意見とし、今後、別途地連協理事会で協議・総括し文言等を整理した後、市当局へ報告することと」が承認されました。

当日お配りした総会資料は地区センター玄関ホールに置いております。  
必要な方はお越しの際に、ご自由にお持ち帰り下さい。

あんしん いちばん すな ふるさと く  
～やすらぎと安心が一番～ 住み慣れた青笹で暮らそう!!

青笹町地域づくり連絡協議会は“地元就職”を応援します!!



# 青小だより

## ～ 6年生を送る会～



2月22日（金）に6年生を送る会が行われました。6年生に楽しんでもらおうと、5年生を中心とした新執行部の企画により、1年生から5年生は趣向を凝らした出し物を発表しました。

2年生は「鬼滅の刃」をモチーフにした呼びかけ、1年生は「できるようになったこと」の発表、3年生はリコーダーの演奏、4年生は桃太郎のお話をもとにした6年生への挑戦、5年生はリズム縄跳びを披露するとともに、6年生から学んだことを発表しました。また、下級生全員からのプレゼントもありました。

6年生は、下級生の思いを受け止め、歌とダンスの発表で応えてくれました。他の学年を巻き込んでの踊りも繰り広げられ、体育館中に笑顔が広がりました。

縦割り班や学校行事など、1年間、青笹小学校を引っ張ってきてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えることができた、とても良い会でした。6年生の皆さん、本当にありがとう。明日19日は、青笹小学校の卒業証書授与式です。

## ～「児童会の歌」復活～



6年生は卒業プロジェクトの一環として、このところあまり歌われていなかった青笹小の「児童会の歌」の復活に取り組みました。

卒業生でもある保護者の方の働きかけによりまして、本校に勤務経験のある先生が楽譜に起こしていただきました。それを、伴奏者でもある蘭さんのピアノの先生にも協力していただいて伴奏譜を完成させ、6年生全体で歌を練習し、CDに録音しました。

3月17日には、校長室で、児童会現会長の下澤琉葵さんから、新児童会長の菊池大夢さんに楽譜とCDが引き継がれ、新執行部はこの歌を歌い継いでいくことを約束しました。18日の修了式後、6年生が在校生の前で児童会の歌を披露します。